

みなさんおはようございます。そして、進級おめでとうございます。3年生のみなさんは、自らの進路目標実現に向けての大切な1年になります。2年生のみなさんは、部活動や学校行事等において学校の中核となる学年です。それぞれに充実した学校生活を送っていきましょう。

江津高校では、学校の中だけでなく地域との連携の中での様々な学びを通して、「自らの成長のために挑戦できる生徒」を育てていきます。様々な挑戦を通して自己肯定感や自己有用感を身につけ、地域に出て行くことで社会参画意識を養い、未来を変えていく力を身につけて欲しいと願っています。自らの成長のために必要な力として、「4つのC」を掲げています。3年生、2年生のみなさんは、しっかり覚えてくれたと思います。

- ① Challenge（挑戦）…失敗を恐れず、積極的に行動する力
- ② Collaboration（協働）…多様性を大切にし、相手を受け入れ協働する力
- ③ Critical Thinking（批判的思考）…広い視野で物事を客観的にとらえ、自ら判断する力
- ④ Communication（対話）…相手に伝わるように表現する力・聴く力

江津高校では、みなさんが成長する機会がたくさんあります。この「機会」という意味の英単語には、「Chance」と「Opportunity」があります。Chanceは基本的に偶然、ラッキーに舞い込んだ機会を意味します。自分で意図して何かの機会を作ったわけではなく、偶然たまたまそのような機会ができたというイメージです。例えば、友人に誘われて地域のイベントに参加したらその友人の紹介でたくさんの人と交流する機会に恵まれたという状況です。もちろん、そうした偶然の機会を逃さないということは重要です。

一方のOpportunityは、願望を叶えるための機会です。例えば、以前からたくさんの人達と交流をしたいという願望を持っていて、自らそうした交流の場に足を運び、たくさんの人と知り合う機会を得たという状況です。Chanceの方はまったくの偶然なので何も努力することはなく、ただただラッキーと思うだけですが、Opportunityは自分の願望を叶えるために自らが積極的に行動したことでつかった機会です。

今までの話をまとめると、ChanceもOpportunityも日本語に訳すと「機会」という意味になりますが、この2つの単語には明確に違いがあるということです。Chanceは偶然、たまたま運良くその機会に恵まれたことを示すのに対し、Opportunityは、自ら意図してその機会を設けたという意味を示すのです。これからみなさんには数多くの様々な選択の機会があります。たまたま偶然、天から降ってくるChanceをただ待つのではなく、自分の思いを叶えるために、自分の力で道を切り開き、世界を広げ、自らの成長につなげていくOpportunityをつかんでください。

それでは、みなさんにとって、令和6年度が充実した1年となることを願っています。